

〔発行・お問い合わせ先〕

相模原市立男女共同参画推進センター

(ソレイユさがみ) 情報委員会

《指定管理者 特定非営利活動法人

男女共同参画さがみはら》

〒252-0143 相模原市緑区橋本 6-2-1

TEL 042-775-1775 FAX 042-775-1776

<http://www.soleilsagami.jp/>

ソレイユさがみ 新着 図書・DVD NEWS

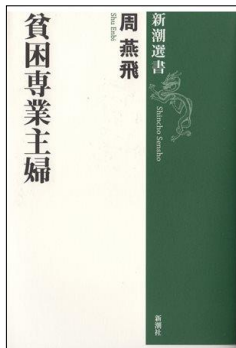
ソレイユブックレビュー

第80号 2020年7月15日

編集委員のおすすめ新着図書

『貧困専業主婦』

周 燕飛/著 新潮社 (2019年)



「専業主婦」というと経済的な理由で働く必要がないうらやむような立場を想像するかもしれませんが、勝ち組の象徴とも思われていた専業主婦の8人に1人が貧困に直面しています。

日本では、家事、家族の介護、学校、地域の見守り役など数々の無償労働が女性にばかり集中する傾向があり、そのために女性の負担が重くなりがちで、その負担をいかに減らすかが、今後の重要な政策課題だと述べています。

(湯田)

『トリニティ、トリニティ、トリニティ』

小林 エリカ/著 集英社 (2019年)



題名の「トリニティ」は初の原子爆弾実験が行われた米国の場所の名を表しています。著名な上野千鶴子氏は本書を次のように紹介しているので引用します。「20世紀最大の呪いは、原子力の発見とその実用化だった。小林エリカ(著者)は核に取り憑かれた作家だ、いや、核に取り憑いた巫女だ。その予言は私たちを震え上がらせる」。本書の初出は2019年4月であるが、翌年の2020年夏のオリンピックに沸く東京を舞台に放射能の意義と恐怖を描いている近未来小説です。

(遠藤)

今号のテーマ <夏休みの子どもを見守る> おすすめ図書



『うちの子、安全だいじょうぶ?』

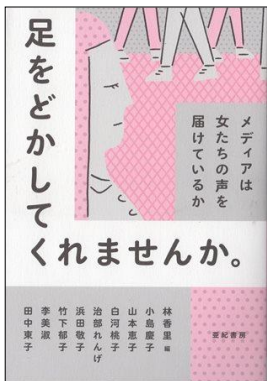
宮田 美恵子/著
新読書社 (2018年)



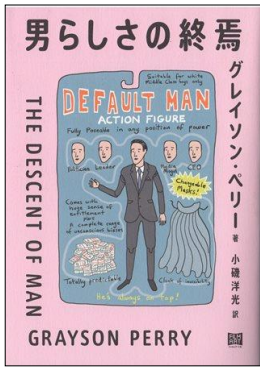
『ちよっと具合のわるいときの子どものごはん』

若江 恵利子
婦人之友社編集部/編
婦人の友社 (2015年)

その他の新着図書



『足をどかして くれませんか。』
 メディアは女たちの声を 届けているか』
 林 香里/編
 亜紀書房 (2019年)



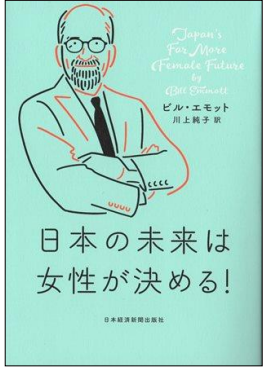
『男らしさの終焉』
 グレイソン・ペリー/著
 小磯 洋光/訳
 フィルムアート社
 (2019年)



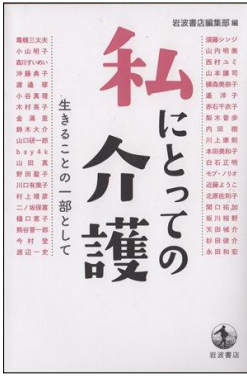
『はじめよう! SOGIハラのない 学校・職場づくり』
 「なくそう! SOGIハラ」 実行委員会/編
 大月書店 (2019年)



『僕たちは育児のモヤモヤを もっとと語って いいと思う』
 常見 陽平/著
 自由国民社 (2019年)



『日本の未来は女性が決める!』
 ビル・ワット/著
 川上 純子/訳
 日本経済新聞 出版社 (2019年)



『私にとっての介護 -生きることの一部として-』
 岩波書店編集部/編
 岩波書店 (2020年)

ソレイユさがみ 情報コーナーご利用案内

相模原市の貸出券でご利用できます。皆さん、どうぞお立ち寄りください!!

- ・利用時間 9:00~21:50 (ただし、17:00以降は、貸出、返却のみ)
- ・休館日 (令和2年度) 8/24、10/26、12/28、2/22 (第4月曜日) ・年末年始 (12/29~1/3)
- ・貸出冊数 図書: 10冊まで 2週間以内 DVD(ビデオ): 1本 2週間以内
- ・全国の男女共同参画情報誌が閲覧できます。
- ・DVD(ビデオ)は館内で視聴ができます。
 DVD(ビデオ)上映コーナーのリスト一覧から お選びください。
- ・大型絵本も11冊所蔵しています。(貸出は団体のみ) 館内では個人でもご覧いただけます。

